

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年9月13日

\* 団体名:(日本語) **特定非営利活動法人 ほっとけない世界のまずしさ**

(英語) **Hottokenai Sekai no Mazushisa / GCAP Japan**

\* 住所: 〒108-0073 東京都港区三田 4-15-25 三田東急アパートメントアネックス 1103

\* Tel 03-5484-5977

Fax: 03-5484-5978

\* 連絡用 E-mail: [takagi@hottokenai.jp](mailto:takagi@hottokenai.jp)

\* ウェブサイト: [www.hottokenai.jp](http://www.hottokenai.jp)

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

<b>団体の設立年月日</b>
2007年4月1日 特定非営利活動法人 取得 2005年5月26日 ホワイトバンド・キャンペーンとしての「ほっとけない世界のまずしさ」立ち上げ
<b>団体設立の経緯と目的</b>
GCAPの日本代表として、貧困の生まれるしくみをアドボカシーの力で変えることをミッションに、市民社会による政策づくりの推進と、問題の解決に向け、市民が行動する文化を創造するための啓発活動を行っています。
<b>代表者名</b>
林達雄(代表理事)
<b>団体の主な活動内容</b>
市民社会による政策づくりの推進にかかる事業(アドボカシー事業) - 洞爺湖サミットに向けたアドボカシー活動(NGOフォーラム)への助成と活動推進のためのサポート - 世界のGCAP「貧困をなくすためのグローバル・コール」との連携 貧困問題の解決に向け、行動する文化の創造(啓発・キャンペーン事業) - ミレニアム開発目標の推進と、啓発グッズの制作・販売 - 国連ミレニアムキャンペーンなどとの連携による共同イベントの開催
<b>NGOフォーラムで団体を実現したい活動</b>
2008年のG8に向けて、世界の貧困問題の解決に向けた市民社会のアドボカシーを推進していくため、G8NGOフォーラムと協働していきたい。特に、GCAP JAPANとして、世界のGCAPと連動したアドボカシーを展開していければと考えており、第1期に引き続き、フォーラムに対してできるだけの協力をしていきたい。